

全国学力・学習状況調査の結果について

令和3年5月27日(木)3年生を対象に実施

京都市教育委員会広報資料より「京都市」の結果について

中学校の平均正答率は、全国平均を、国語は0.4ポイント、数学は0.8ポイント上回っています。平成26年度以降、両教科において7回連続全国平均を上回っています。

詳しい分析は、今後、随時、京都市教育委員会ホームページにて公開されます。

教育委員会のHPから『小中一貫教育・学力向上』のバナーをクリックし、『全国学力・学習状況調査』を選んでご覧ください。

* ()内は、左：都道府県47自治体の成績にあてはめた順位
右：指定都市20自治体の成績にあてはめた順位

	国語(設問数14問)		数学(設問数16問)	
	正答数	正答率	正答数	正答率
京都市	9.1	65 (12位/10位)	9.2	58 (8位/9位)
全国(公立)	9.0	64.6	9.1	57.2
京都府 (京都市除く)	9.0	65	9.1	57
京都府 (京都市含む)	9.1	65	9.2	57

本校の各教科の結果について(全国との比較を中心に)

国語 全国的に「読むこと」「書くこと」「記述式」の問題に対して、正答率が約50%となっているのに対し、本校では、「読むこと」「書くこと」では、1~2ポイント、「記述式」では6ポイントあまり全国平均を上回る結果となりました。右の欄で報告している生徒質問紙における「自分の意見や考えを他の人たちと交流することがたのしい」と感じている生徒が多いことが影響していると考えられます。しかし、「語句についての知識や理解・技能」については、全国平均を6ポイントあまり下回りました。多様な語句についての理解、文脈に則して的確に意味を捉える力に課題が見られます。学校といたしましても、これらの結果を真摯に受け止め、授業の構成を改善・工夫し、粘り強く反復学習することの大切さを伝えていきたいと考えます。基本的な語句の意味や語彙の定着には、ご家庭での反復学習も重要となりますので、子どもたちの普段の学習の様子を見ていただきながら、よりよい支援をよろしくお願いいたします。

数学 平均正答率が全国平均を2ポイントあまり上回る結果となりました。入学当時より、ご家庭の協力の下、丁寧な指導を継続してきた成果が現れてきていると考えます。ただ、本校生徒も全国的にも、「数学的な考え方」や「記述式」の問題に対して、正答率が35~40%ほどと、苦手の傾向にあります。生徒質問紙では、「数学の勉強が好き」「授業の内容がよくわかる」という答えが、全国平均を上回る状況の中、子どもたちの力をまだまだ向上させられる余地があることと、今回の結果を真摯に受け止め、授業での指導方法の改善の中で、まず学びきらせ、それを定着させる方策を研究して行きたいと考えます。ご家庭におかれましても、数学的な内容の話を意識していただきながら、学習習慣定着へのご相談をしていただき、学びに向かう姿勢についてのご支援をよろしくお願いいたします。

生徒質問紙より

■教科授業への関心・学習意欲について

今回の調査対象の国語・数学の学習については全て「大切である」と回答した生徒、またそれぞれの学習が「社会に出るとき役に立つ」と回答した生徒は、ほぼ全国平均と同じでした。ただし「将来の夢や目標」について「持っている・どちらかといえば持っている」生徒は全国より8ポイントほど少ない結果でした。「わかりにくい問題でも最後まであきらめない」生徒は全国平均を上回ります。目的意識が高まるとさらなる学習意欲となり、学力を含めた「生きる力」をしっかり身に付けることに繋がると考えます。そして社会に貢献し、自分も他人も幸せにできる人間へと育つことが期待できます。ご家庭でも、将来のことについて話す機会を増やしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

生徒質問紙より

■基本的な生活習慣・学習習慣について

毎日の生活習慣の基本となる就寝と起床の時間は、規則正しいようです。しかし、1日のスタートである朝食を『毎日必ず食べる』生徒は全国より10ポイントも少なく、「あまり食べない」「全く食べない」生徒もいます。2年前よりかなり改善はされてきていますが、朝食は学校での学習意欲や活力ある生活に大きく関わるため、引き続き、ご家庭のご協力をお願いいたします。

家庭学習時間は、全国比で「よくする生徒は少ないが、全くしない生徒も少ない」という2極化傾向があります。さらに「計画的を立てて勉強している」生徒の割合が5ポイント近く少なく、「学校や塾等で与えられたものをこなしているだけ」ではないかと予想されます。学習は自分に必要な内容や課題を、自分の力で行うことで身につきます。この点も年々改善されつつあります。また、「授業時間以外に1日あたりどれくらいの時間読書をしていますか?」の問いでは、「2時間以上」で4ポイント、「10分以上」でも8ポイント全国比を上回る結果が出ています。朝読書や図書館教育の成果と考えられます。引き続き、家庭学習環境や学習習慣・学習の質の向上へのご協力もお願いいたします。



■規範意識・自己有用感について

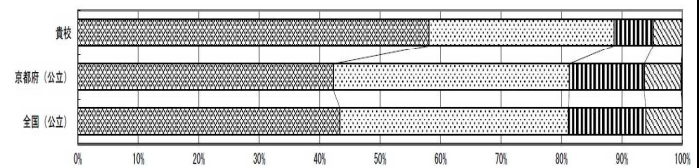
設問「いじめは、どんな理由があってもいじめない」への「当てはまる」の回答は大きく全国比を上回り、高い規範意識を感じることが出来ます。また、スマホやゲームの使い方でも、使用する時間は、全国平均より多いものの、使い方についての家の人と決めた約束を守っているかについても、全国平均を上回る結果となりました。この規範意識の高さを、今後のGIGA端末使用の際のマナーにも活かしていただきたいと思います。

しかし、自己有用感に関する設問の回答には課題がありました。『自分には良いところがあると思いますか?』の回答で、3割近くの生徒が、「ない・どちらかといえばない」でした。子どもは、大人から認められ、学校や家庭・地域・社会から「必要とされている」と感じることで、一人の人間としての成長意欲が湧くものです。日々の学校の様子や学習・生活の様子に関心を持っていただき、良いところ、進歩したところ、努力したところ等を見抜き、しっかりと褒めてやって下さい。担任などと共によくお願いします。

■目指す学校像について

『学校に行くのは楽しいと思いますか?』この問いの回答が次のグラフです。

01.当てはまる 02.どちらかといえば、当てはまる 03.どちらかといえば、当てはまらない 04.当てはまらない 05.その他 06.無回答



この結果を得られ、目指そうとしている学校に近づいていることを確信すると共に、約1割の生徒が楽しくないと感じていることを踏まえ、今後の取組を展開していきたいと考えます。合わせて『自分の思っていることや感じていることを言葉で表すことができますか?』『自分の違う意見について考えるのはたのしいですか?』という設問でも、「あてはまる」と回答した人は、ともに10ポイントあまり全国を上回っています。『伝える力』を生徒に必要な資質・能力として、あらゆる場面で取り組んできた成果と考えます。ご家庭でも、話をする機会を意識してみてください。

部活動再開

という連絡も入りました。10月1日(金)からですが、体育大会の準備の関係で、本校は2日(土)から校内限定2時間以内の活動が可能となります。部活ごとの予定は、別にお知らせします。16日(土)~校外練習・試合など可能になる予定です。

10月分学校預金振替について

振替日：10月11日(月)

振替額：1年生 6,150円 2年生 6,150円 3年生は9月で終了です。

6組も各学年と同額です。お忙しい中ですが、ご準備よろしくお願いたします。いつもご協力ありがとうございます。

